

■事務局便り

事務局活動の紹介

—裏方？ 縁の下の力持ち？？ 影の内閣？？？—

日本風力発電協会 事務局長代理 齊藤 哲夫

J-POWER/電源開発株式会社

はじめに

風力発電業界で、知らない人はモグリと言っても過言ではない有名人の初代事務局長退会に伴いピンチヒッターとして、事務局長代理を務めてから約1年も経過してしまいました。

「いっしょにがんばりましょう」

ほとんどは、事務局担当理事殿、事務局各位殿の業務遂行状況を見ては、ガンバレ！！アリガトウ！！と声をかけるのみでしたが、色々な面で自身の勉強にもなりました。

事務局は、2007年6月末現在120社(正会員65社、賛助会員54社、個人会員1名)が参加する国内唯一の法人格を有する風力発電産業団体であるJWPAの運営、各部会活動のサポート、会員への情報提供などを行っております。

秋葉原近辺へお越しの際は、電気街や喫茶店のみならず、是非事務局へ立ち寄り、種々の情報交換などをお願い致します。

今年度の活動計画

5月28日に開催した第2回通常総会で説明し承認を頂きましたが、今年度は通常業務に加えて、以下に注力いたします。

①一般社団法人への移行準備

2006年6月2日に法務省民事局より「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律の施行に伴う中間法人法の廃止について」が公布され、法律の施行日(法律の公布から2年6ヵ月を越えない範囲で政令で定める日)以降に、「有限責任中間法人日本風力発電協会」は、「一般社団法人日本風力発電協会」に移行します。

現時点では、2008年10月頃が想定されていますが、現在の定款・規約・規定類の見直しや必要書類の準備を開始します。

②ホームページのリニューアル

会員への最新情報提供や、会員相互の連携を図る手段として、ホームページの活用が挙げられますが、昨年、知る人ぞ知る「風車とホームページのプロ」が遠方へ転勤して以来、改訂作業が滞っておりました。 m (_) m

全体のレイアウト変更や各種掲載データの最新化を図ると共に、会員専用ページを新設し、協会と会員との情報交換の充実を図ります。

③蓄電池システム実証試験設備見学会

技術要件に関しては、様々な議論がありますが、今後の風力発電導入拡大を図る手段の一つとして蓄電池システムの併設が挙げられております。

会員企業の富士電機システムズ(株)、新神戸電機(株)、日産ディーゼル工業(株)、川崎重工業(株)は、秋田県で4社共同の実証試験(自主研究)を行っておりますので、食べ物の美味しい秋頃に、見学会の要請・開催を行う予定です。

また、近隣で風車建設中のサイトがあれば、合わせて見学を行いたいと考えておりますので、建設場所・時期などの情報提供をお願い致します。(昨年の見学会の反省事項)

事務局の増強 \ (^o^) /

9月から念願の事務局長が就任します。風車の建設経験なども豊富な方です。

また、今年度から事務局員も3名が加わりました。(代理の行動などを見るに見かねて?)

- ・ 任意団体の生みの母とも言える方で、初期から事務局をサポートしてくれた優しい人
- ・ 一昨年に保険業務を立ち上げたなど事務局業務の経験も豊富な方で、積極果敢な人
- ・ 風力コンサルタントの草分けとも言える方で、日本全国の日本酒を精査した方

おわりに

私は、9月に事務局長代理の任が解けますが、引き続き事務局業務を遂行致します。種々至らなかつた点が有ったと思いますが、今後とも宜しくお願い致します。

向かい風でも追い風でも、ヨー制御を行えば同じことと考えております。新風を吹き込むべく新規入会会員の勧誘も含めて、会員の方々のご支援とご協力をお願いいたします。